

## 令和元年度教科用図書検定結果の概要

令和元年度においては、令和3年度から中学校において使用される教科用図書の検定（全検定申請点数115点）を実施した。

年度当初の検定申請点数114点のうち、105点が合格し、社会（歴史的分野）で2点、技術・家庭（技術分野）で2点の計4点が不合格となった。また、国語3点、書写1点、外国語1点の計5点が申請取下げとなった。

不合格となった4点のうち、年度内の再申請が可能な技術・家庭（技術分野）1点については、再申請が行われ、合格となった。なお、他3点は、翌年度に再申請が可能である。

教科・種目別の検定実施結果は、別紙のとおりである。

## 【検定・採択・使用のスケジュール】

学校種別等区分		年度（西暦）	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5
		(2014)	(2015)	(2016)	(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	
小学校	検定			◆	◎	◎					◎	
	採択	△			▲	△	△					△
	使用開始		○			●	○	○				
中学校	検定	◎			◆	◎	◎					◎
	採択		△			▲	△	△				
	使用開始			○			●	○	○			
高等学校	主として 低学年用	検定		◎				◎	◎			
		採択			△				△	△		
		使用開始				○				○	○	
	主として 中学年用	検定			◎				◎	◎		
		採択				△				△	△	
		使用開始	○				○				○	○
	主として 高学年用	検定				◎				◎	◎	
		採択	△				△				△	△
		使用開始		○				○				○

(注) 1. ◎：検定年度

△：直近の検定で合格した教科書の初めての採択が行われる年度

○：使用開始年度（小・中学校は原則として4年ごと、高校は毎年採択替え）

◆：「特別の教科 道徳」の検定年度

▲：直近の検定で合格した「特別の教科 道徳」の教科書の初めての採択が行われる年度

●：「特別の教科 道徳」の教科書の使用開始年度

2. 小学校には義務教育学校の前期課程を、中学校には義務教育学校の後期課程及び中等教育学校の前期課程を、高等学校には中等教育学校の後期課程を含む。

※小学校における平成30年度、中学校における令和元年度においては、「特別の教科 道徳」を除く各教科の教科書についての採択が行われる。

※太線で降は、新学習指導要領（小学校学習指導要領（平成29年文部科学省告示第63号）、中学校学習指導要領（平成29年文部科学省告示第64号）及び高等学校学習指導要領（平成30年文部科学省告示第68号））に基づいた教科書である。

(別紙)

○中学校  
 受理点数合計 115点

(内訳)

区分 教科・種目		受理点数	審議終了点数		申請取下げ
			合格	不合格	
国語	国語	15	12	0	3
	書写	5	4	0	1
	計	20	16	0	4
社会	地理的分野	4	4	0	0
	歴史的分野	9	7	2	0
	公民的分野	6	6	0	0
	地図	2	2	0	0
	計	21	19	2	0
数学		21	21	0	0
理科		15	15	0	0
音楽	一般	4	4	0	0
	器楽合奏	2	2	0	0
	計	6	6	0	0
美術		6	6	0	0
保健体育		4	4	0	0
技術・家庭	技術分野	5※	3※	2	0
	家庭分野	3	3	0	0
	計	8	6	2	0
外国語		7	6	0	1
道徳		7	7	0	0
合計		115	106	4	5

※再申請含む。